

令和元年度第2回月形町地域拠点施設整備等審議会 会議録

開催日時 令和元年8月7日(水)午後4時～6時10分
開催場所 町内現地視察
出席委員 出席委員17名 欠席委員3名(別紙出席者名簿のとおり)
事務局 企画振興課
五十嵐課長、藤原参事、工藤課長補佐 竹内課長補佐

1 現地視察

別紙の現地視察等行程表により、拠点施設整備候補地及び公共施設を視察した。

2 審議の進め方について

会議資料P3に基づき事務局より説明。

3 現状把握と問題・課題の整理(現地視察を踏まえて)

【審議会委員からの意見】

●月形町は、比較的施設がコンパクトにまとまっている印象である。公園施設については、それほど内向きになる必要もなく、札幌圏に近い、地の利を生かし、それほど大きな改修をしなくても、ポテンシャルのある場所だと感じた。

●今後人口減少になる。どうやって地域が生き残っていくかを全国的にそれぞれ考えている状況の中、新規の施設整備に関してはしっかりとした考えを持つ必要がある。

町民が新しい施設や公園の改修についてどのくらい興味を持っているのかも重要であり、審議会で議論しても町民の使用が低いのであれば現状と何も変わらない。

現時点で検討プランが出ているが、施設の使い方をしっかり考えることと、将来、できる限り「取り壊し」できるものを考えるべきである。コンクリートの建物では解体に多額の費用を要するため負の財産として残ってしまうことを理解しなければならない。

●すべての町民に理解を得るものは難しいと思う。審議会としては一定の結論を出すのは必要であるが、事業費の部分までは踏み込むことは難しいと思う。

●まちづくりには教育も大事。小学校、中学校は必ず残るが、高校も必ず残すべき。

●高校は誰もが残ることを望んでいる。多方面で高校存続に向け努力している。視察研修については、他の自治体の状況も知ることが大事だと思う。長く月形に住んでいると、知らないことが多く、今、町のことについて勉強している状況である。

●公園に関しては、ターゲット、目的を明確にすることが必要。施設の再整備が先行しているが、誰のために、何のために再整備していくか、ターゲットを決めて、そこに向かって中身(ソフトの面)を考えていくことが重要である。

議論を進めていく上で、多人数では議論が進まない可能性があるため、発言しやすい環境の中で意見を出し易くするため、4～5人のグループに分け、さらに審議回数を増やしていくべき。(事務局より、6人の3グループとして、会長、副会長はフリーで各グループに参加できるような体制で審議することを提案し、委員全員から了承を得た)

●バスターミナル(拠点化)と公園整備についての話は分かれているが、全員で議論しても

良いと思う。バスターミナル周辺はスクールバスも絡むことから町民向けの整備。皆楽公園については、キャンプや合宿利用などの状況から、観光客向けの整備イメージを持っている。

●拠点施設は基本的に住民を主とした考えでいいと思う。温泉（皆楽公園）に関しては、月形のPRが大きな目的だと思う。

●道の駅の整備の問題も、公園の再整備には金銭的な問題が大きい。最初から予算的なものを考えると、いろいろな考えや意見が出てこない可能性があるため、審議会としては色々な意見を出し合ったうえで、最終的に審議会としてまとめることとする。

【閉会】

月形町地域拠点施設整備等審議会委員 会議出欠名簿

会議 町内視察研修

日時 令和元年8月7日(水)開催

場所 町内、月形温泉ホテル別館1F工芸室

委員区分	所 属 等	氏 名	審議会
条例第3条第2項の1号委員 ※町の区域内の公共的団体及び関係機関の会員又は職員	月形商工会青年部 副部長	香西 雅之	○
	月形商工会女性部 副部長	土井 町子	○
	月形町農業協同組合 専務理事	福井 誠	○
	月形町農業協同組合女性部 部長	中村 三賀子	○
	月形町社会福祉協議会 事務局主任	齋藤 貴子	○
	月形町老人クラブ連合会 会長	西山 雅俊	×
	月形観光協会 会長	廣野 和男	×
	月形町校長会 会長	矢原 雄平	○
	月形町PTA連合会	刈田 廣美	○
	月形町赤十字奉仕団 委員長	松山 俊子	×
	NPO 法人 コミュニティワーク 研究実践センター 事務員	熊倉 なみ	○
	市北行政区 理事	高島 康典	○
	月形刑務所 看守部長	本多 大輔	○
社会福祉法人 札幌会つきがた友朋の丘	鳥潟 慎太郎	○	
条例第3条第2項の2号委員 ※識見を有する者	月形町教育委員会	岸上 希央	○
	北海道科学大学 工学部 建築学科 教授	谷口 尚弘	○
	(公財)北海道観光振興機構 地域支援本部 地域観光部長	生川 幸伸	○
	(株)道銀地域総合研究所 地域戦略研究部 業務部長	北嶋 雅見	○
条例第3条第2項の3号委員 ※公募による者	農業	山田 啓一	○
	会社員	梅木 悠太	○